

## 2023年公共図書館電子図書館アンケート

### ■アンケート本文■

#### 【1】ご回答図書館のプロフィール記載

ご回答館（者）についてご記入ください

※Q1 1-1、Q2 1-2 は記入（選択）必須となります。

Q1 【1-1】 貴図書館名（必須）

-----

Q2 【1-2】 都道府県（プルダウン選択）（必須）

-----

Q3 【1-3】 ご担当者お名前（任意）

-----

Q4 【1-4】 ご連絡先メールアドレス（メール形式、半角英数字でご入力ください）

-----

Q5 【1-5】 部署名

-----

Q6 【1-6】 電話番号

-----

Q7 【1-7】 図書館所在の自治体区分について、選択肢から選択ください（一つ選択、回答必須）

- (1) 都道府県立図書館
- (2) 政令市立図書館
- (3) 特別区立図書館（東京都）
- (4) 市町村立図書館

Q8 【1-8】 アンケート集計資料の送付方法について

選択肢から選択ください(一つ選択)

※ご回答下さった図書館でメールアドレスご記入の図書館には、メールアドレス宛てにアンケートの集計結果をお送りいたします

- (1) メールによる送付を希望 (メールアドレス必須)
- (2) 送付不要

※個人情報の取り扱い、用語の変更について

(1) 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、アンケート結果の発表会及び図書館における電子書籍サービスのセミナーのご案内で使用する以外は利用いたしません。

また、個人情報についての、訂正、変更、削除等のお問い合わせは、電流協事務局にご連絡ください。

※このアンケートの用語の説明について

このアンケートで使われる用語については、アンケートとは別途の「図書館の電子書籍に関する用語の説明」をご参照ください。用語の説明については引き続き更新し、電流協ホームページで参照できるようにいたします。

(2) 用語の変更について (電子書籍貸出サービスを電子書籍サービスと変更)

2021 年まで、公共図書館で「電子書籍」を提供するサービスを、「電子書籍貸出サービス」としていましたが、貸出とともに閲覧形態のサービスも増えつつあります。そこで、2022 年のアンケートから「電子書籍貸出サービス」を「電子書籍サービス」と変更しています。ただし、過去の資料等においては「電子書籍貸出サービス」を使うことがあります。

また、これまで、電子書籍を利用する場合「貸出」としていましたが、「提供」としております。

## 【2】電子図書館サービスについて

### Q9【質問 2-1】

「電子図書館サービス」として導入しているものがありましたら、選択肢から選択ください(複数選択可)

※このアンケートにおいて「電子図書館サービス」とは、(1) 電子書籍サービス (オーディオブックサービス含む)、(2) 電子雑誌サービス、(3) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス、(4) データベース提供 (新聞データベース等)、(5) デジタルアーカイブの提供、(6) 音楽・音声配信サービスとなります。

その他の「電子図書館サービス」については、「その他」に具体的にご記入ください。

※Web での図書検索・貸出予約サービス、OPAC 検索は、このアンケートの「電子図書館サービス」には含まれていません

- (1) 電子書籍サービス (例: LibrariE&TRC-DL、OverDrive、KinoDen、エルシエロ・オトバンク、LibrariE 等)
- (2) 電子雑誌サービス (例: TRC-DL マガジン 等)
- (3) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス
- (4) オンラインデータベース提供サービス (例: 聞蔵II、ヨミダス、日経 BP 記事検索サービス、医中誌 Web 等)
- (5) デジタルアーカイブの提供 (例: ADEAC、AMLAD、独自に開発・運用 等)
- (6) 音楽・音声情報配信サービス (例: ナクソス・ミュージック・ライブラリー、国立国会図書館歴史的音源提供サービス 等)
- (7) その他 (記載)

### Q10【質問 2-2】

Q9 質問 2-1 で (1) 「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館について、電子書籍サービスの外部事業者を、選択肢からご選択ください (複数選択可)

- (1) LibrariE&TRC-DL (図書館流通センター (日本電子図書館サービスコンテンツ、TRC 独自コンテンツ))
- (2) OverDrive (メディアドゥ)
- (3) エルシエロ・オトバンク (京セラコミュニケーションシステム・オトバンク)
- (4) KinoDen (Kinokuniya Digital Library) (紀伊國屋書店)
- (5) LibrariE (紀伊國屋書店 (日本電子図書館サービスコンテンツ))
- (6) EBSCO eBooks (EBSCO Japan)
- (7) Maruzen eBook Library (丸善雄松堂、図書館流通センター)
- (8) その他 (記載)

Q11 【質問 2-3】

電子書籍サービスを導入していない(Q9 質問 2-1 で(1)選択していない)図書館について、今後導入する予定がありますか。(一つ選択)

- (1) 電子書籍サービスを導入する予定が具体的にある
  - (2) 電子書籍サービスの導入を検討中(現時点では電子図書館サービスを導入検討の結論に至らないが、引き続き業界動向等の情報収集を行っている)
  - (3) 電子書籍サービスを導入する予定はない
  - (4) その他(記載)
- 

Q12 【質問 2-4】

Q9 質問 2-1 で(1)「電子書籍サービスを導入している」を選択した図書館について、図書館の規程等の改正は行いましたか。(複数回答可)

- (1) 図書館設置条例を改正した
  - (2) 図書館設置条例の改正を検討中
  - (3) 図書館の運営に関する規程等を改正した
  - (4) 図書館の運営に関する規程等の改正を検討中
  - (5) 図書館資料の収集方針・選定基準を改正した
  - (6) 図書館資料の収集方針・選定基準の改正を検討中
  - (7) 上記のいずれの改正も検討していない
  - (8) その他(記載)
- 

Q13 【質問 2-5】

電子図書館サービスで、今後導入を検討しているサービスについて、選択肢からご選択ください(複数回答可)

※すでに導入しているサービス(Q9 質問 2-1 で選択したサービス)は除きます

- (1) 電子書籍サービス
  - (2) 電子雑誌サービス
  - (3) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス
  - (4) オンラインデータベース提供サービス
  - (5) デジタルアーカイブの提供
  - (6) 音楽・音声情報配信サービス
  - (7) その他(記載)
-

Q14 【質問 2-6】

「電子書籍サービス」の利用者にとってのメリットについて、選択肢からご選択ください(複数選択可)

※電子書籍サービスをすでに導入している図書館→評価できる機能

※電子書籍サービスをまだ導入していない図書館→期待する機能

- (1) 図書館に来館しなくても電子書籍が利用(閲覧)できる機能
  - (2) 文字のテキスト読み上げ機能(TTS機能)
  - (3) 音声電子書籍の提供(オーディオブック、リードアロング等)
  - (4) 文字拡大機能
  - (5) フォント(文字の種類)を選択できる機能
  - (6) 外国語(多言語)電子書籍の提供
  - (7) 文字と地の色の反転機能(読書障害等への対応)
  - (8) マルチメディア機能(映像や音声、文字などのリッチコンテンツ提供)
  - (9) 電子書籍の紙出力による提供機能(コンテンツのプリントアウト)
  - (10) 必要な情報発見の検索機能(電子書籍・コンテンツ検索等)
  - (11) その他(記載)
- 

Q15 【質問 2-7】

「電子書籍サービス」の図書館側のメリットについて、選択肢からご選択ください(複数選択可)

※電子書籍サービスをすでに導入している図書館→評価できる機能

※電子書籍サービスをまだ導入していない図書館→期待する機能

- (1) 貸出・返却・予約業務の自動化
  - (2) 図書館サービスのアクセシビリティ対応(障害者差別解消法、読書バリアフリー法等への対応)
  - (3) 書架スペース問題の解消
  - (4) 汚破損・紛失の回避
  - (5) その他(記載)
-

### 【3】「電子書籍サービス」を導入している図書館への質問

Q16 質問 3-1～Q36 質問 3-21 は電子書籍サービスを導入している図書館（Q9 質問 2-1 で (1) を選択）の方がお答えください。

※電子書籍サービスを導入していない図書館（Q9 質問 2-1 で (1) を選択しなかった図書館）の方は【3】Q16 質問 3-1～Q36 質問 3-21 は回答せず、【4】の Q37 質問 4-1 からご回答ください。

#### Q16 【質問 3-1】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。2022 年度の「電子書籍サービスの運営費と電子書籍コンテンツ」の費用の合計を、選択肢からご選択ください（一つ選択）

※ご回答可能な範囲で結構です

- (1) 100 万円未満
  - (2) 100 万円以上～500 万円未満
  - (3) 500 万円以上～1,000 万円未満
  - (4) 1,000 万円以上～2,000 万円未満
  - (5) 2,000 万円以上
  - (6) その他（記載）
- 

#### Q17 【質問 3-2】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。2022 年度の「電子図書館の電子書籍（コンテンツ）」の費用について、選択肢からご選択ください。

※ご回答可能な範囲で結構です

- (1) 50 万円未満
  - (2) 50 万円以上～100 万円未満
  - (3) 100 万円以上～300 万円未満
  - (4) 300 万円以上～500 万円未満
  - (5) 500 万円以上～1,000 万円未満
  - (6) 1,000 万円以上
  - (7) その他（記載）
-

## Q18 【質問 3-3】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。

「電子書籍サービス」の運用における課題について、選択肢からご選択ください（複数回答可）

- (1) 電子図書館運用予算
  - (2) 電子書籍サービスを運用するための知識
  - (3) 電子図書館担当者の問題
  - (4) 電子図書館サービス利用者のニーズ
  - (5) 電子書籍サービスで提供される電子書籍等コンテンツ
  - (6) 電子書籍サービスの費用対効果
  - (7) 電子書籍サービスで提供する「電子書籍コンテンツ」の選択
  - (8) 電子書籍サービスの継続
  - (9) 利用者に対する電子書籍サービスの説明
  - (10) 電子図書館の広域連携
  - (11) その他（記載）
- 

## Q19 【質問 3-4】

- (1) Q18 質問 3-3 で (5)「電子書籍サービスで提供される電子書籍等コンテンツ」を選択した図書館に伺います。電子書籍コンテンツ（以下、コンテンツ）について懸念することを選択肢からご選択ください（複数選択可）
  - (1) 提供されているコンテンツのタイトル数が少ない
  - (2) 新刊のコンテンツが提供されにくい
  - (3) ベストセラーが電子書籍貸出向けに提供されない
  - (4) 電子書籍案内ページが、目が不自由な人や外国人住人への対応が不十分
  - (5) コンテンツの規格がわかりにくい
  - (6) コンテンツの価格
  - (7) コンテンツ購入（提供）費用の会計処理の基準
  - (8) コンテンツを閲覧するビューアが自由に選べない
  - (9) コンテンツの選書
  - (10) 読み上げ機能が不完全
  - (11) 書誌情報が十分でない
  - (12) 読み放題パッケージが少ない
  - (13) その他（記載）
-

Q20 【質問 3-5】

Q19 質問 3-4 で(1)「提供されているコンテンツのタイトル数が少ない」を選択した図書館に伺います。どのようなジャンルのコンテンツが必要と考えますか、選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 文芸書・小説
  - (2) 実用書
  - (3) ビジネス書（資格・検定試験は（15））
  - (4) 専門書（ビジネス書以外）
  - (5) 学習参考書
  - (6) 児童書・絵本
  - (7) 図鑑、年鑑
  - (8) 辞書・辞典
  - (9) マンガ（コミック）
  - (10) 雑誌
  - (11) 新聞
  - (12) 地元関係の書籍
  - (13) 外国語コンテンツ
  - (14) 旅行ガイドブック
  - (15) 資格・検定試験
  - (16) その他（記載）
- 

Q21 【質問 3-6】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。現在の「電子書籍サービス」の利用登録率(対人口比)を、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 1%～9%
  - (2) 10%～19%
  - (3) 20%～29%
  - (4) 30%～49%
  - (5) 50%以上
  - (6) その他（記載）
-



Q22 【質問 3-7】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」の利用実績の多い世代について、主な世代を、選択肢から 3 つご選択ください(わかる範囲で、3 つ以下でも結構です)

- (1) 12 歳未満
  - (2) 12 歳～19 歳
  - (3) 20 代
  - (4) 30 代
  - (5) 40 代
  - (6) 50 代
  - (7) 60 代
  - (8) 70 代
  - (9) 80 歳以上
  - (10) その他 (記載)
- 

Q23 【質問 3-8】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。貴館の「資料収集方針」「選書基準」等において、電子書籍の選書する基準を設けていますか (複数選択可)

- (1) 紙の書籍に関する選書基準を準用している
  - (2) 電子書籍の選書基準を設けている
  - (3) 電子書籍の選書基準は設けていない
  - (4) (1) (2) を選択した方で、選書基準が Web 公開されている場合「URL」をご記載ください、また、その他ご意見等ありましたらご記載ください
- 

Q24 【質問 3-9】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。本年度(2023 年度直近)の利用(閲覧)可能な電子書籍コンテンツの数(タイトル数)をご記入ください

※わかる範囲で結構です

・利用 (閲覧) 可能な電子書籍タイトル数 [ \_\_\_\_\_ ]タイトル

Q25【質問 3-10】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。昨年度(2022 年度、サービス開始から 1 年未満の場合はこれまでの合計)の電子書籍の利用(閲覧)件数をご記入ください

※利用(閲覧)件数が不明の場合は記載しなくて結構です

・合計利用(閲覧)件数 [ \_\_\_\_\_ ]件

Q26【質問 3-11】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。電子書籍サービス利用者向けの電子書籍コンテンツ提供にあたり、「電子書籍読み放題パック」(アクセス無制限)を導入していますか。(一つ選択)

- (1) 電子書籍読み放題パックを導入している
- (2) 電子書籍読み放題パックは導入していない

Q27【質問 3-12】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」を導入後の図書館運営者側の感想を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 計画(予想)よりも、利用(閲覧)件数、利用者数が多い
  - (2) 計画(予想)通りの利用(閲覧)数、利用者数である
  - (3) 計画(予想)よりも、利用(閲覧)件数、利用者数が少ない
  - (4) その他(記載)
- 

Q28【質問 3-13】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」の運用・管理について、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 運用・管理は予定通りである
  - (2) 運用・管理が煩雑で負担が大きい
  - (3) その他(記載)
-

Q29 【質問 3-14】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」の利用者からの問い合わせについて、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 利用者（利用可能住民）からの問い合わせが多い
  - (2) 利用者（利用可能住民）からの問い合わせは少ない
  - (3) その他（記載）
- 

Q30 【質問 3-15】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「独自資料」をコンテンツとして搭載していますか（複数選択可）

- (1) 独自資料を搭載している
  - (2) 独自資料は搭載していない
  - (3) 独自資料を搭載している場合、搭載数その他ご回答ください（記載）
- 

Q31 【質問 3-16】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。電子図書館サービス利用者用の貸出可能な電子端末(タブレット、パソコン等)がありますか（一つ選択）

- (1) 利用者向け、館内用「貸出電子端末」がある
  - (2) 利用者向け、館内・館外「貸出電子端末」がある
  - (3) 利用者用電子端末は無い
  - (4) その他（記載）
- 

Q32 【質問 3-17】

Q31 質問 3-16 で、(1)(電子端末がある)を選択した方に、利用者貸出以外に活用方法がありますか(複数選択可)

- (1) 図書館スタッフ（職員等）による利用者への館内での電子図書館の説明
  - (2) 館内・館外を問わずに電子図書館説明のイベントや電子図書館サービス体験会用
  - (3) その他（記載）
-

Q33 【質問 3-18】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」の電子書籍(コンテンツ)の費用をどのような予算項目としていますか、選択肢からご選択ください(複数選択可)

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 資料費
  - (2) 使用役務費
  - (3) 業務委託料
  - (4) その他(記載)
- 

Q34 【質問 3-19】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」の認知度向上や利用促進にむけて、どのような広報活動を行っていますか(複数選択可)

- (1) 自治体 Web サイトへの公式リンク掲出
  - (2) 自治体広報誌への案内掲載(定期・不定期)
  - (3) 自治体及び図書館の公式 SNS や公式動画サイトを用いた情報発信
  - (4) 図書館内での利用登録案内やポスターの掲出
  - (5) 図書館内でのデモ体験会や利用説明会の開催(定期・不定期)
  - (6) 図書館以外の施設へのポスター掲示
  - (7) 図書館以外の施設へ出向いての利用登録キャンペーンの実施(電子書籍サービス利用体験会等)
  - (8) 自治体内の学校の生徒・学生への ID 提供
  - (9) その他、電子書籍サービスの広報活動がありましたらご記入ください
- 

Q35 【質問 3-20】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。「電子書籍サービス」の運営やコンテンツに関する費用についてどのような予算、工夫をされていますか(複数選択可)

- (1) 図書館予算のみで行い、電子書籍サービスの運営に関してその他の工夫していることはない
  - (2) 地元企業に寄付の依頼を行っている
  - (3) 団体(PTA、卒業生 OB・OG 会等含む)に寄付助成の依頼
  - (4) ふるさと納税の活用
  - (5) その他、電子書籍サービスの運営、電子書籍費用について(2)～(4)以外の工夫を行っている場合ご記入ください
-

Q36 【質問 3-21】

電子書籍サービスを導入している図書館に伺います。電子図書館利用者登録において、「電子申請システム」を活用しての利用者登録をおこなっていますか（一つ選択）

- (1) 電子図書館利用者登録で「電子申請システム」を活用して利用者登録を行っている
- (2) 電子図書館利用者登録で「電子申請システム」を活用して利用者登録を行っていない

## 【4】「電子書籍サービス」を導入していない図書館への質問

Q37 質問 4-1～Q40 質問 4-4 は、電子書籍サービスを導入していない図書館（Q9 質問 2-1 で（1）を選択していない図書館）の方が答えてください。

※電子書籍サービスを導入している図書館（Q9 質問 2-1 で（1）を選択）している方は、Q37 質問 4-1～Q40 質問 4-4 は回答しなくて結構です。

### Q37 【質問 4-1】

Q11 質問 2-3 で(1)(2)の「電子書籍サービスを導入する予定がある・検討中」の図書館に伺います。

「電子書籍サービス」導入開始時期が公表できれば、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 令和 5 年度中 (2023 年度)
  - (2) 令和 6 年度 (2024 年度)
  - (3) 令和 7 年度 (2025 年度) 以降
  - (4) その他 (記載)
- 

### Q38 【質問 4-2】

Q11 質問 2-3 で(3)の「電子書籍サービスを導入する予定はない」を選択した図書館に伺います。

「電子書籍サービスを導入する予定はない」理由を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 図書館利用者（住民）からの問い合わせがない
  - (2) 電子書籍サービスを導入する予算問題
  - (3) 電子書籍サービスを運営する担当者の問題
  - (4) 首長（市長・町村長等）や議会からの要望がない
  - (5) その他（記載）
-

Q39 【質問 4-3】

電子書籍サービスを導入していない図書館に伺います。

「電子書籍サービス」を新規に導入するための課題がありましたら、選択肢からご選択ください（複数回答可）

- (1) 電子図書館導入予算の確保
  - (2) 担当部署、担当者の問題
  - (3) 図書館利用者からのニーズ
  - (4) 電子書籍サービスの導入に対する、費用対効果
  - (5) 電子書籍サービスで提供される電子書籍等コンテンツ
  - (6) 電子書籍サービスが継続されるかどうか（サービス中止に対する不安）
  - (7) 電子書籍サービスを導入するための十分な知識（経験）がない
  - (8) 電子書籍サービスを選択する場合の基準や方法がわからない
  - (9) 利用者に対する電子書籍サービスの説明
  - (10) 他の自治体との広域連携による電子図書館サービス
  - (11) その他（記載）
- 

Q40 【質問 4-4】

Q39 質問 4-3 で(5)「電子書籍サービスで提供されるコンテンツ」を選択した図書館に伺います。

電子書籍(コンテンツ)に関する懸念事項を選択肢から選択ください（複数選択可）

- (1) 提供されている電子書籍コンテンツのタイトル数が少ない
  - (2) 新刊のコンテンツが提供されにくい
  - (3) コンテンツの規格がわかりにくい
  - (4) コンテンツの価格
  - (5) コンテンツ購入（提供）費用の会計処理の基準
  - (6) コンテンツを閲覧するビューアが自由に選べない
  - (7) 電子書籍の選書基準
  - (8) その他（記載）
-

## 【5】 「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」への 対応について

※「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」（以下「図書館送信サービス」）とは、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を全国の公共・大学図書館等の館内で利用できるサービスのことを言います

### Q41 【質問 5-1】

「図書館送信サービス」へ対応について、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 申し込んで、閲覧・複写サービスを開始している
  - (2) 申し込んで、閲覧サービスのみ開始している
  - (3) 令和5年度（2023年）中に申し込みをする予定で検討している
  - (4) 令和6年度（2024年）以降に申し込みをする予定で検討している
  - (5) 現在のところ申し込む予定はない（差し支えなければ(6)に理由をご記入ください）
  - (6) その他（記載）
- 

### Q42 【質問 5-2】

Q41 質問 5-1 で(1)(2)を選択した方について、サービスを開始して感じる利点を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) より多くの資料を提供できるようになった
  - (2) 新たな図書館利用者の開拓につながった
  - (3) 図書館利用者のニーズに即した資料をより適切に提供できるようになった
  - (4) より迅速に資料を提供できるようになった
  - (5) 全文テキスト検索により情報を探しやすくなった
  - (6) 相互貸借を減らすことができた
  - (7) 利用者端末の有効活用につながった
  - (8) その他（記載）
-



## Q43 【質問 5-3】

Q41 質問 5-1 で(1)(2)を選択した方について、「図書館で図書館資料送信サービス」を開始して感じる課題を以下の選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 利用が少ない
  - (2) 必要な資料・魅力的な資料が少ない
  - (3) 操作方法に工夫・改良の余地がある
  - (4) 運用・管理が煩雑である
  - (5) 設備や要員に係る負担が大きい
  - (6) 複写物の提供に係る判断が難しい
  - (7) 利用者への広報の仕方がわからない
  - (8) 特に課題はない
  - (9) その他 (記載)
- 

## Q44 【質問 5-4】

Q41 質問 5-1 で(1)(2)を選択した方について、「国立国会図書館 個人向けデジタル化資料送信サービス」(以下「個人送信サービス」)の開始(令和 4 年 5 月 19 日～)に伴う「図書館送信サービス」への影響について、選択肢からご選択ください(複数回答可)

※「個人送信サービス」とは、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を、インターネットを通じて自身の端末(パソコン、タブレット)等で利用できるサービスのことを言います

- (1) 「個人送信サービス」の開始後に「図書館送信サービス」の利用が増加した
  - (2) 「個人送信サービス」の開始後に「図書館送信サービス」の利用が減少した
  - (3) 特に影響はない
  - (4) その他 (記載)
- 

## Q45 【質問 5-5】

Q41 質問 5-1 で(1)(2)を選択した方について、「個人送信サービス」開始後の「図書館送信サービス」の位置付け(利用案内の優先度等)について、選択肢からご選択ください(複数回答可)

- (1) 見直しを行った(差し支えなければ(4)に見直し内容をご記入ください)
  - (2) 見直しを検討している(差し支えなければ(4)に見直し内容をご記入ください)
  - (3) 特に変更はない
  - (4) その他 (記載)
-

## 【6】自治体 ICT 利用、学校連携について

### Q46 【質問 6-1】

貴館の自治体における、自治体総合計画の ICT 活用（自治体 DX 推進計画等を含む）において「電子図書館」の導入・活用が明記されていますか、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 自治体総合計画の ICT 活用（自治体 DX 推進計画等を含む）に「電子図書館」が明記されている
  - (2) 自治体総合計画の ICT 活用（自治体 DX 推進計画等を含む）に「電子図書館」は明記されていない
  - (3) その他（記載）
- 

### Q47 【質問 6-2】

図書館の運営方式（直営、指定管理業者等）について、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 自治体の図書館運営はすべて自治体直営で運営している
  - (2) 自治体の図書館運営についてすべて指定管理業者が運営している
  - (3) 直営と一部指定管理が混在
  - (4) 直営と一部業務委託が混在
  - (5) 直営と一部指定管理と一部業務委託が混在している
  - (6) その他（記載）
- 

### Q48 【質問 6-3】

貴館で「電子図書館サービス」を行っている場合、自治体内の学校（小中高校等）との連携内容について、選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 「電子図書館サービス」のうち「電子書籍サービス」の学校の授業や読書活動での利活用
  - (2) 「電子図書館サービス」のうち地域資料等の「デジタルアーカイブ（電子資料）」の学校の授業等での利活用
  - (3) 「電子図書館サービス」に関しては、学校との連携は行っていない
  - (4) その他、具体例がありましたらご記載ください
-

## 【7】その他

### Q49 【質問 7-1】

貴館において、図書館内で利用者が使える Wi-Fi サービスを提供していますか、選択肢からご選択ください（一つ選択）

- (1) 利用者が使える無料の Wi-Fi サービスがある
  - (2) 有料の Wi-Fi サービスを案内している
  - (3) Wi-Fi サービスは特に案内していない
  - (4) その他（記載）
- 

### Q50 【質問 7-2】

「マイナンバーカード」を図書館利用者カードとして利用・利用の検討をしていますか（一つ選択）  
※電子図書館利用に限定しません

- (1) 「マイナンバーカード」を図書館利用者カードとして利用している
- (2) 「マイナンバーカード」を図書館利用者カードとして利用を検討中（現在は利用していない）
- (3) 「マイナンバーカード」を図書館利用者カードとしての利用・利用検討はしていない

### Q51 【質問 7-3】

その他、全体を通してご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください（記載）

---

最終ページ